

ECO NEWS



消費電力のウェイトが高い電化製品を知りましょう。

一日の電器の消費量は、24時間通電しているテレビ、冷蔵庫などが多くなります。また、北海道の冬は「照明器具」も夕方早くから点灯し消費量はグンと上がります。家族みんなで少しずつ無駄を省くことで、省エネ効果と年間の電気代に大きく差が出ます。テレビ、冷蔵庫はもちろん、冬場の暖房機器などの電化製品は、コンセントを差し込んだままにしていると「待機時消費電力」というものが掛かります。いわゆる待機電力です。待機電力の消費量は家庭の電力消費の約6%とされています。使わない時はコンセントを抜いたり、スイッチ付きタップを使用すると効果的です。

また、「統一省エネルギーラベル」ってご存知ですか？小売業者が製品の省エネ情報を表示する為の制度で、「エアコン・テレビ・冷蔵庫・電気便座・蛍光灯器具等々…」について表示されます。電化製品を買い換える時の参考に、お店で「統一省エネルギーラベル」をチェックして、省エネ性能を比べてみるのも良いですよ。

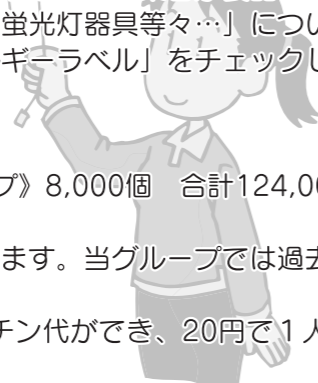
『9月末時点での収集実績』

《リングプル》20kg 合計140kg 《エコキャップ》8,000個 合計124,000個

『収集目標』

《リングプル》660…で車いす1台分と交換ができます。当グループでは過去3台の車いすを各公共施設へ寄贈

《エコキャップ》キャップは430個で10円のワクチン代ができ、20円で1人の子どもの命が救えます。【NPO法人エコキャップ推進協会より】



9月21日に爽秋コンサートと題して、mamma dou-douの皆様によるロビーコンサートを開催しました。

ピアノの音に合わせて、素敵な歌声を披露していただきました。また患者様・ご家族へも歌詞カードを配布させていただき、懐かしの童謡と一緒に口ずさみながら楽しいひと時を過ごすことができました。



編集後記 2013

秋も深まり、気温が低い日も多くなってきました。読書の秋、収穫の秋、食欲の秋……。過ごし方はいろいろありますが、皆さんはどんな秋を過ごしていますか？

私は食欲の秋を楽しんでいます♪また病院から紅葉を見ることができるので、日々秋の深まりを感じています。体調にお気を付けて、様々な秋を楽しんでくださいね！

すべての
お問い合わせは

郵便 〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
札幌西円山病院 地域連携推進室内
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい！

電話 (011) 644-1380
FAX (011) 642-4347

医療法人 溪仁会

[医療法人溪仁会 札幌西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

NO.83 2013年
9.10月号



撮影者/N.N

- 通所リハビリテーションのご紹介 (デイケア)
- 病院祭・「銀の舟」バザー ● 外出レクリエーション
- ECO NEWS ● ロビーコンサート ● 編集後記

* * 札幌西円山病院のご案内 * *

- 診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
- 病床数 854床 (障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

札幌西円山病院 通所リハビリテーションのご紹介



通所リハビリテーションとは？

要介護状態等となった場合にも、可能な限り居家で自立した日常生活を営めるよう、老人保健施設や病院・診療所に通い、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等による必要なリハビリテーションサービスを受けることができるという介護保険の居宅サービスです。

対象者は？

病状が安定期にあり、診療に基づき実施される計画的な医学管理の下、通所によるリハビリテーションが必要であると主治医が認めた要支援・要介護者。（当院通所リハビリテーションは要介護者のみの受け入れ）



デイケアで行える主なサービス



入浴

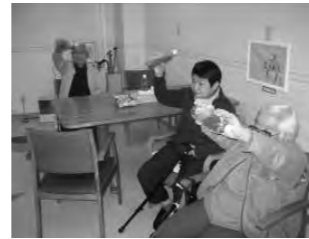
ご自宅で入浴が難しい場合も入浴が可能です。



車椅子のままでも入浴が可能です

各種体操

介護スタッフによる集団体操プログラムは主にリハビリスタッフで作成



個別リハビリ

- ・利用者全員に20分以上の個別リハビリを実施
- ・作業療法士、理学療法士、言語聴覚士がおりその方にあったリハビリを提供



居宅訪問

家屋環境の確認・介助方法や自主訓練のアドバイス、福祉用具の提案等

外出リハビリ

- ・活動範囲拡大を目的に少人数での外出訓練
- ・利用者様自身が具体的な目的を持ち計画・実行する



公共交通機関



横断歩道歩行



ショッピング

ご希望の方がいらっしゃいましたらお気軽にお問い合わせください。



相談員 高橋
電話(011)644-0613(直通)

札幌西円山病院 病院祭 『銀の舟』バザー

9月16日(月)敬老の日に平成25年度病院祭・ボランティアグループ『銀の舟』バザーを開催しました。昨年度は大雨の病院祭でしたが、今年も天候に恵まれませんでした。

今年度の当院ご入院中の100歳以上の患者様は16名、最高年齢は110歳で、病院からささやかなお祝いの品を贈呈させて頂きました。(9月16日時点状況)セレモニーでは、「ムジカ ムボンテ」様に多国籍楽器の演奏をして頂き、会場に心地良い音色が鳴り響いておりました。その他、シルバー教室参加者の患者様の詩吟発表、院内ピッコロ保育園の園児による発表、病棟でのよさこいソーラン踊りの演舞や看護部で企画したネイルや子供病院探検など、多彩な企画で大変盛り上がりしました。



外出レクリエーション

昨年度に引き続き、今年度も毎週火曜日・木曜日の午前中で6月下旬～9月の期間中に外出レクリエーションを企画いたしました。外出先は円山クラス(買い物)・円山動物園・大通公園散策を基本コースとし、この中から各病棟で患者様の意向に沿った場所を選択していただき、ご家族様にもお声掛けし参加していただきました。外出時は皆様笑顔が見られ、喜んでいただけたかと思えます。

長期療養されている患者様・ご家族様も参加しておりまして、長い入院生活で外出機会が少ない方にも、外出レクリエーションを通して楽しいひと時を過ごしていただけるように関わらせていただいております。

今後ご希望される多くの患者様に参加していただき、患者様の毎年のお楽しみにして頂くよう努力していきたいと思っております。

